

記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年4月6日夕刊

**Q** アコヤガイ 真珠養殖に使われる「核」を中に貝殻を丸くした「核」を入れて、その周りに層ができて真珠になる。核入れをして真珠をつくるのは主に3年貝で、小さな真珠のために2年貝に入れることもある。



養殖中のスジアオノリ

019年から三重県と愛媛県、長崎県で生後1年未満の稚貝を中心に大量死が相次いで発生。愛媛県漁協などの原因検討会は今年3月、ウイルス感染症が原因と強く推定する進捗（しんちよく）報告をまとめた。

新型コロナの影響で収入にたががる真珠の入れ込みも延期になるなど、真珠業界は苦境下にある。佐藤さんは「この危機をアオノリ養殖で乗り越え、50年以上続く真珠産業を何とか守っていきたい」と話した。

20年4月に共同研究契約を結び、スジアオノリ養殖に取り組み始めた。お好み焼きにかけたり、高級和菓子に加工されたりする風味豊かなノリだ。高知大などによると、天然のスジアオノリは、四国の四万十川や吉野川

は良いものができると感動した」と振り返る。高知大の平岡雅規准教授（海洋植物学）も「真珠養殖で毎日生き物を見ている佐藤さんなら、できると思った」と太鼓判を押す。

## アオノリ養殖

### 生き残りへ

減菌や温度管理の徹底に苦心しつつ、スジアオノリの種を自社培養できるだけの技術を身につけて、昨年12月に本格的に生産販売を開始。佐藤さんは「香りが良く、口溶けも良い。頑張って作れ

## 貝大量死で大打撃

### 愛媛の真珠業者

愛媛県西予市の真珠養殖業者が高知大と協力し、アオノリの養殖に新たに乗り出した。真珠養殖に使うアコヤガイが同県などで大量死した問題を受けた「生き残り策」。真珠業界は新型コロナウイルス禍の影響も大きい。

これを受け、西予市の「佐藤真珠」は高知大と

く、業者は「真珠産業を途絶えさせない」と前を向く。愛媛県は2018年の養殖真珠の生産量が全国1位。19年夏ごろから、2位の長崎県や3位の三重県も含めてアコヤガイの大量死が発生し、真珠業界は大打撃を受けた。

- ①2018年の養殖真珠の生産量が全国1位から3位の県を書きましょう。  
1位( )県 2位( )県 3位( )県
- ②愛媛県の真珠養殖業者がスジアオノリの養殖に乗り出した理由の記事から読み取って書きましょう。  
( )
- ③天然のスジアオノリの収穫量が激減しているのはなぜですか。その原因として考えられることを記事の中から見つけて書きましょう。  
( )
- ④危機を乗り越えようとする真珠養殖業者の強い決意がわかる記事中の表現に線を引きましょう。

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／社会、道徳、総合)

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年4月6日夕刊

**Q** アコヤガイ 真珠養殖に使われる「核」を中に貝殻を丸くした「核」を中に入れて、その周りに層ができて真珠になる。核入れをして真珠をつくるのは主に3年貝で、小さな真珠のために2年貝に入れることもある。



養殖中のスジアオノリ

## 貝大量死で大打撃

### 愛媛の真珠業者

愛媛県西予市の真珠養殖業者が高知大と協力し、アオノリの養殖に新たに乗り出した。真珠養殖に使うアコヤガイが同県などで大量死した問題を受けた「生き残り策」。

## 生き残りへ

愛媛県は2018年の養殖真珠の生産量が全国1位。19年夏ごろから、2位の長崎県や3位の三重県も含めてアコヤガイの大量死が発生し、真珠業界は大打撃を受けた。これを受け、西予市の「佐藤真珠」は高知大と

く、業者は「真珠産業を途絶えさせない」と前を向く。

河川部の汽水域で採れるが00年以降、収穫量が激減。原因は温暖化とみられ、養殖に注目が集まっていた。養殖は環境への負荷も低く、佐藤真珠の佐藤和文事務(41)が目をつけた。

滅菌や温度管理の徹底に苦心しつつ、スジアオノリの種を自社培養できるだけの技術を身につけ、昨年12月に本格的に生産販売を開始。佐藤さんは「香りが良く、口溶けも良い。頑張っ

## アオノリ養殖

20年4月に共同研究契約を結び、スジアオノリ養殖に取り組み始めた。お好み焼きにかけたり、高級和菓子に加工されたりする風味豊かなノリだ。高知大などによると、天然のスジアオノリは、四国の四万十川や吉野川

ば良いものができると感動した」と振り返る。高知大の平岡雅規准教授(海洋植物学)も「真珠養殖で毎日生き物を見ている佐藤さんなら、できると思った」と太鼓判を押す。

019年から三重県と愛媛県、長崎県で生後1年未満の稚貝を中心に大量死が相次いで発生。愛媛県漁協などの原因検討会は今年3月、ウイルス感染症が原因と強く推定する進捗(しんちよく)報告をまとめた。

新型コロナウイルスの影響で収入につながる真珠の入れ込みも延期になるなど、真珠業界は苦境下にある。佐藤さんは「この危機をアオノリ養殖で乗り越え、50年以上続く真珠産業を何とか守っていき

①2018年の養殖真珠の生産量が全国1位から3位の県を書きましょう。

1位( **愛媛** )県 2位( **長崎** )県 3位( **三重** )県

②愛媛県の真珠養殖業者がスジアオノリの養殖に乗り出した理由を記事から読み取って書きましょう。

( (例) 真珠養殖に使うアコヤガイの大量死が発生し、真珠養殖業者が大打撃を受けたため。 )

③天然のスジアオノリの収穫量が激減しているのはなぜですか。その原因として考えられることを記事の中から見つけて書きましょう。

( (例) 温暖化 )

④危機を乗り越えようとする真珠養殖業者の強い決意がわかる記事中の表現に線を引きましょう。

(例) 本文 2段目1行目～3行目「業者は「真珠産業を～」と前を向く。」

本文 3段目最後から5行目以降「佐藤さんは「この危機を～守っていきたい」と話した。」に線を引く。

年 組 名前